

経営ソフト活用企業訪問記①

現在、従来の建具製造に
っている。

大きな成果

テムで行っていた。製品

Mokken
日本木工新聞

21世紀型建具業

経営ソフト活用企業訪問記②

岐阜県の東南端、恵那 吉田 (吉田清社長) があ
郡北部の裏木曾街道沿い
は良質な東濃檜の産出地
として知られる地域。町

の木“ヒノキ”を象徴す
る付知町は、木曾五木
(ヒノキ、サワラ、ヒバ、
コウヤマキ、ネズコ)に

5年程前、エヌケーシ
ヤキ、タモ、ナラの造作

見積り、販売に

至るすべてを管理

替えた。以後、同社独自
の建具製品の原価計算か
ら台帳による見積り、販
売に関する業務管理が即
座にできて、東濃地域県
産材のヒノキ、スギを主
にタモ、ナラの建具、ケ
具製作にも十分応用でき
た。現在、特注品による
生産原価も一目で判別で
きる利点から明確な単価
リストが提出可能とな
り、地域工務店の信頼度、
幅広い客層からの支持と
共に仕事量も日々増加を
見せ、吉田社長にとって
“建太郎”管理システム
は、ここでも経営面で大
きく貢献することになっ
た。

その地域県産材の良さを
匠の技で生かし続け、人
に優しい建具や家具の製
造を手掛ける岐恵木工・
システム“建太郎”に切
できるメリットによっ

その出会いから従来行っ
ていた原価計算等の業務
は得られなかった業務管
理が総合的に独自に判別
できるメリットによっ

<<問合せ先>>

エヌケーシステム有限会社

〒453-0037 名古屋市中村区高道町3-1-18

TEL 052-486-1823 FAX 052-483-5145

Mokken

日本木工新聞

昭和40年9月22日 第3種郵便物認可 ©日本建材新聞社 2003年

21世紀型建具業

経営ソフト活用企業訪問記③

静岡県西部「遠州」――

人口60万人都市・浜松

市飯田町の鶴多建具製作

所(鶴田謹三社長)は、

ヤマハドアのOEMによ

って蓄積した技術によ

り、木製建具製作で高い

ノウハウを得た、それが

現在、住宅や設計事務所

から学校等の公共建物、

病院、福祉施設、マンシ

ョン向けの注文建具の受

注に役立って地元企業が

ら高い信頼を得ている。

スタッフは20人。製品の

9割が外材だが、特注品

や依頼で国産材の杉、桧、

タモ材も使用する。

拡大する受注と生産か

ら、手書きで対処してい

2カ月でデータ入力し

多様な建具の原価

と見積り計算の他、木製

防音ドアや特注造作家具

製造にも活用でき、明確

な製造単価の積算によっ

て幅広い製品づくりが可

能となり、鶴田社長も

「建太郎」導入には満足

気の様子だった。

「建太郎」の問合わせ

先電話052-1486

従来の5割アップの

見積り作成を処理

ほとフラッシュドア、障

子以外の製品の管理が不

完全だった。その後、試

行錯誤を繰り返し返していた

が、昨年5月、NKSの

木製建具システム「建太

郎」の存在を知り、管理

ソフトを切替えた。

5割アップの300件強

の見積り作成を処理する

ことが可能となった。

多種多様な建具の原価

と見積り計算の他、木製

防音ドアや特注造作家具

製造にも活用でき、明確

な製造単価の積算によっ

て幅広い製品づくりが可

能となり、鶴田社長も

「建太郎」導入には満足

気の様子だった。

「建太郎」の問合わせ

先電話052-1486

Mokken
日本木工新聞

昭和40年9月22日 第3種郵便物認可 ©日本建材新聞社 2003年

<<問合せ先>>

エヌケーシステム有限会社

〒453-0037 名古屋市中村区高道町3-1-18

TEL 052-486-1823 FAX 052-483-5145

21世紀型建具業

経営ソフト活用企業訪問記④

「以前はおおよその値は見積りしていたが、建太郎を使うことで、建具の価格構成を再認識することができた」と語るのは、松建具製作所の松啓志社長。

建具見積・請求・販売管理ソフト「建太郎」

(エヌケーシステム社

再導入を図った。

製)を、発売当初から愛

用する松社長。以前から

市販ソフトを導入し、見

積管理に取り組んできた

が、カスタマイズが困難

等の問題があって、一旦

も学校等の公共施設を得

意先とし、ガラスの入れ

替えから錠前の修理まで

を一手に引き受ける。た

だ、こうした修繕作業で

は作業単位の請求書が要

求され、見積書・請求書

の作成は膨大なものとな

っていた。

年3月から管理ソフトの

「建太郎」では自社独

の声を反映して2ヶ月

に1回ソフトを更新し、

ネット上からダウンロード

は今年10月から、エヌケ

ーシステム社が実施する

パソコン指導を受講し、

新たな活用術を探ってい

る。

「建太郎」の問合わせ

は、電話052-468

1823

1823

1823

1823

1823

1823

1823

1823

1823

1823

1823

1823

1823

1823

1823

1823

1823

1823

1823

1823

1823

1823

1823

1823

明細表示で

手間賃を確保

<<問合せ先>>

エヌケーシステム有限公司

〒453-0037 名古屋市中村区高道町3-1-18

TEL 052-486-1823 FAX 052-483-5145

Mokken

日本木工新聞

昭和40年9月22日 第3種郵便物認可 ©日本建材新聞社 2003年

21世紀型建築業

経営ソフト活用企業訪問記⑤

「建太郎ソフトの導入で、大量の見積りが迅速に処理できるようになった。また見積書から請求書を起こす二度手間が省け、作業が大幅に簡略化された」と、その利点を語るのは(有)本田木工所の本田志郎氏。

一度の見積で

請求書がラクラク作成

鳥取、島根県一円を商圏とする同社は、住宅メーカーや中小工務店、近隣の消費者を対象に、主に和室建具を納めている。製造から現場作業、営業、事務と多岐にわたる。導入は4年程前に遡る。パソコンシステムの不具合によって、自社での立ち上げがままならなかった。そんな折、エヌケーシステムが替わっても、過去の実績から即座に見積価格が割り出せる」といったメリットを挙げている。

組むなど、仕事量が増え、ポートの申し出があり、続ける一方であったと言。1年前から本格稼働を開始するに至った。建太郎ソフトはオリジナルの建具が簡単に登録できるという特徴がある。建太郎の問合わせ

先は、電話052-486-1823

Mokken

日本木工新聞

昭和40年9月22日 第3種郵便物認可 ©日本建材新聞社 2003年

発行所 日本建材新聞社

本社 〒113-0021 東京都文京区本駒込5-1-4
電話03-3945-4811 FAX.03-3945-4818
関西総局 電話06-6362-7685 FAX.06-6362-7686
名古屋支局 電話052-979-3531 FAX.052-979-3532
発行日 毎月5日・20日 購読料 年間15,750円(税別)
PUBLISHER Nippon Kenzai Shimbun Co. Ltd.
5-1-4 Honkomagome, Bunkyo-ku
Tokyo 113-0021 Japan E-Mail nms@ma.kcom.ne.jp
Phone +81(3)3945-4811 FAX. +81(3)3945-4818

<<問合せ先>>

エヌケーシステム有限会社

〒453-0037 名古屋市中村区高道町3-1-18

TEL 052-486-1823 FAX 052-483-5145

21世紀型建具業

経営ソフト活用企業訪問記⑥

愛知県建具協同組合の活用が必需の時代、
(浅井清理事長)の教育 日頃の事務処理を合理化
部(河村定夫教育部長) し、業務の迅速化を求め、
では、中高年

層組合員を対
象とした「簡
単ですぐに役
立つパソコン

中高年
層むけ パソコン教室好評

教室」を開講。パソコン

これに対応できる能力を

ことを狙としている。

を苦手とする中高年層組
合員が受講し、業務をよ
り迅速化できると、大き
な成果を上げている。

教室は、6月から毎月
開講し、11月で6回を数
えた。平均50歳前後の組
合員15人がノートパソコ
ン持参で学ぶ。内容は初
級基礎操作法、初級EX

パソコン教室の狙い
は、建具業界にもパソコ
事務書類作成ワープロな

成、顧客管理、インター
ネット情報の収集、一般
級基礎操作法、初級EX
れ、人気を博している。

どを修得して、限られた
時間と生産コストの中
で、どう利益確保をする
か。独自のソフト活用
により、パソコンを単
道具から使い方一つで
晴らしい成果が得られ
よう役立つツールにす
・上級者向けの指導も
われており、
現在、愛知建
具会館でも開
講している。

受講者が増え

21世紀型建具業

経営ソフト活用企業訪問記 ⑦



福田通良氏

「デジカメで撮りためて、ノートパソコンにつ
た建具製品を、施主の前で身軽に提案営業してい
でプレゼンテーション
したい」と語るのは福田
し、その場で納得を頂い
て、デザインや価格まで
決めていきたく
い。今後は建
太郎ソフトを
フル活用し

建具店の福田通良氏。
兵庫県養父郡を商圏と

デジカメ写真でカタログ

する同社は、地場工務店
や消費者へ向けて、和室
建具を中心にドア、据付
家具等を納める。従業員
3名は全員1級技能士
で、他社に真似できない
仕事を得意とする。

に頼る部分もあったが、
面倒だった細部の部材を
拾い出し、自動計算して
くれるので、シビアに見
積ができるようになった」
等の利点を挙げる。

「建太郎」については、
電話052-486-1
823。
この他にも、個人的な要

でも挑戦。今
ではデジカメ
で写した自社
パソコン操作
にも挑戦。今

建具見積・請求・販売 望がソフトのバージョン
管理ソフト「建太郎」 アップで活かされる、ス
(有)エヌケイシステム社 ビーディーな対応を福田
製)の本格導入は200 氏は高く評価した。
1年11月から、手書き見 こうしたソフト活用術
積との相違点について、 と同時に、エヌケイシ
「誤字脱字がなくなり、 テムの販売代理店、エム
図面変更にも瞬時に対応 ・エフ・ピーシステムの
できるようになった」と 松下彰容氏のサポートに
語る。また「原価計算を勘 より、馴染みのなかった

21世紀型建具業

経営ソフト活用企業訪問記⑧

「最初は見積書、請求書を綺麗にすることだけ

を目的にワープロを使っ

ていましたが、再見積を

求められた時、その裏付けが必要となることも

多く、キチンとそのデータ

を管理することが必要だということに気づいて、いろいろソフトを探した結果、たどり着いたのが建太郎だった」と、

同社は、湘南の地・平塚を中心に、厚木、伊勢

間中の限定価格も魅力だ

独自のデータで

白分流のコンピュータに

説明するより、絵で見てもらった方が分かり

原地域で注文住宅の建具

を手掛けるが、神奈川県

「建太郎」は使い方を自

分で決めることができる」と語る。

した「手作り家具」を製作する主要なメンバーである。

全国建具展示会など展示会を訪れた時など注意して探していたものの、個人事業主が使用するソフトとしては、金額的に

も高く、またポイントも広すぎて決断しかねていた

「機能を加えていくと高くなりますが、建具屋が使用するソフトとして

現在、見積書に建具

は、値段も手ごろで、期の姿図も取込み、施主に提示している。「言葉で

「建太郎」は完全に、

出し」がたくさんあるソフトなんです。ただ、何に

をいれておくかで使い方も使い方も違ってきます

「簡単に言うと、引出し」がたくさんあるソフトなんです。ただ、何

「建太郎」は完全に、

出し」がたくさんあるソフトなんです。ただ、何

をいれておくかで使い方も使い方も違ってきます

「簡単に言うと、引出し」がたくさんあるソフトなんです。ただ、何

「建太郎」は完全に、

出し」がたくさんあるソフトなんです。ただ、何

をいれておくかで使い方も使い方も違ってきます

「簡単に言うと、引出し」がたくさんあるソフトなんです。ただ、何

「建太郎」は完全に、

出し」がたくさんあるソフトなんです。ただ、何



をいれておくかで使い方も使い方も違ってきます

「簡単に言うと、引出し」がたくさんあるソフトなんです。ただ、何

「建太郎」は完全に、

21世紀型建具業

経営ソフト活用企業訪問記⑨

茨城県水戸市は徳川御三家の一つ水戸徳川藩の城下町、水戸黄門(第2代藩主徳川光圀公)や梅

の名所「偕楽園」が有名。その水戸市にある綿引建具店(綿引勝義社長)は



製作する。

綿引社長は2代目で現在息子守氏と2人で仕事をこなしている。守氏は東京建具高等職業訓練校1年生。週一回水戸から東京神田まで通学している。守氏が木製建具の

積の仕事を見ていて、こ

れからはパソコンを利用した方がいいと思い、いろいろ検討して決めた。金物等のモレがなくなっ

つけた。

綿引社長は「建具の1本単価、金物代、吊り込み代とキチンと分けて見積・請求できるようにな

ドンブリ勘定の解消に

具店。戸建住宅が中心で水戸市内はもちろん、県内、東京の一部まで現場がある。障子からフラッシュドアなど自社で

見積、販売ソフトを探していたところ、「建具報」等で建太郎の記事や広告を見て、他社のソフトと比較し、エヌケーシステムの木製建具見積、販売ソフト「建太郎」の導入を決定した。

守氏は「親父さんの見な

「データの引出しが楽になった」と建太郎導入の効果を語る。また「寸法単位が尺とメートルで混同しているのど

—1823

21世紀型建具業

経営ソフト活用企業訪問記 ⑩

新潟県は日本海に浮かぶ島・佐渡島。古くは佐渡金山、朱鷺

が舞い、飛ぶ島として知られる。新潟港

売上アップと時間短縮に効果

は建太郎が気に入った様子。まだ「改善点は見当た

からジェットフリーで行くと2時間あまりで両津港に着く。首都圏から上越新幹線を使えば日帰りも可能な佐渡島である。

この佐渡島で創業77年

社長。もちや建具は木製建具を主体に造作家具、什器、各種木工品の製造販売している。パートも入れて総勢7人の体制で営業している。販売先も地元佐渡、新潟県内はも付画像も容易にできる

ちろん、関東首都圏にも「建太郎」を導入する。販路を広げている。最近とにした。

では、渋・弁柄・油などの塗装で仕上げる建具・家具の需要が伸びている。お施主様との契約も納得

エヌケーシステムの見積・販売管理ソフト「建太郎」を導入したの

「建太郎」を導入したのは、同じような他社のソフトと比較して十分検討した結果、これからの建具業

界は、攻めの営業も必要な「建太郎」問合わせ先

電話052-486-1

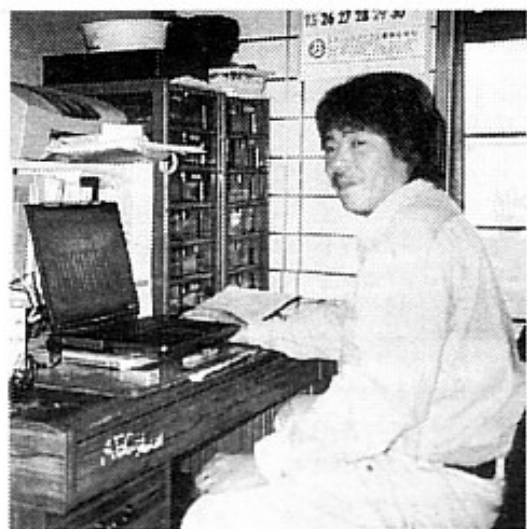
823

21世紀型建具業 経営ソフト活用企業訪問記

加賀百万石の城下町で「管理ソフト導入による注文和洋建具の製造販売」を営む大島建具製作所 大幅にアップした。現在、(金沢市桜町10の37)。

仕事量に対応の

原価計算が魅力



大島英嗣専務

北陸2県(石川・富山)を商圏エリアとする大工・工務店からの注文住宅向け建具を請負う。大半

川県能登産材の「アテ」を主に使用する形で組み立てられている。

繁忙期において、手書きによる原価計算や見積作成の面倒な事務管理の処理を正確・迅速化を図る改善策に必要なコンピュータを導入し、そのソ

が和室用の書院障子や吊上げ障子等の和風建具であるが、地元建設会社との依頼で金沢市内の学校関係・官需向け教室用フラッシュドアの特注品仕事も受注。主材料は米松、スプルース、ヒバと、石

と良くなる利点効を奏し、売上げ増と見積・販売管理作成の時

間短縮に大きく貢献したと、大島英嗣専務はNKソフトを高く評価し、単価計算の積算でその利便性とスピードに感謝している。

▽「建太郎」に関する問い合わせ先：電話052-486-1823。

21世紀型建具業

経営ソフト活用企業訪問記 ⑫



「25歳で入社して以来、この6年間、製造と現場作業に専任してきたが、**「建太郎」**の導入によって、経営管理に関わるきっかけが

大幅な時間短縮が魅力

できた」と語るのは(株)石黒建具製作所(鳥取市)の石黒裕章工事部長。同社は昭和30年の創業

老人施設など官需向け木製建具全般。この他にも、大工・工務店から注文住宅用建具等を受注する。

「建太郎」を導入したのは昨年10月。鳥取県建具組合連合会青年部で共に活動する、このコーナーでも以前に紹介した、

建具の仕様が共通するケースが多いが、履歴を検索し

で、石黒部 本志郎氏(有)本田建具(製作所)を通して存在を知った。それまでは社長が長年の勘で原価計算部を商圏とし、手書きで見積りに対応。主力は地元ゼネコンへ納入する。そこで効率化のため、当初Excelを使って

「建太郎」に関する問い合わせ先、電話052-486-1823